

令和3年度 福祉サービス第三者評価調査者養成研修【日程・内容】

【前期日程】 令和3年9月7日（火）～9日（木） 会場：いきいきプラザ島根「共用会議室」

期日・会場	研修課目	目的	内容	講師
○9/7（火） 9:00～9:25	受付			
9:25～9:30	開会			
9:30～10:30	第三者評価の理念と基本的な考え方	第三者評価事業の理念や基本的な考え方を理解する。	第三者評価事業について、その必要性や行政による指導監査との違い等について講義するとともに、あわせて福祉制度の動向等について解説を行う。また、医療機能評価や、ISO等、関連分野における評価制度の動向ならびにその考え方に関する講義を行う。	島根県健康福祉部 地域福祉課
10:30～12:00	第三者評価の全体像	第三者評価事業の動向や「評価調査者養成研修」の位置付け等を理解する。	島根県における第三者評価事業の目的や枠組みに関する講義を行うとともに、本研修の位置付けならびに評価調査者養成研修の位置付け等について解説を行う。	
13:00～14:00	評価調査者の役割と倫理	評価調査者として守るべき倫理や、訪問調査時の留意点を理解する。	第三者評価事業における評価調査者の役割について講義するとともに、評価調査者として守るべき倫理や、求められる調査時の姿勢等に関する講義を行う。	
14:00～16:00	利用者調査の方法等について	第三者評価における利用者調査の位置付けを正しく理解するとともに、その方法を学ぶ。	第三者評価における利用者調査の位置付けや意義、その結果の取扱い、さらには実際の利用者調査の方法等について講義を行う。	(有) 保健情報サービス 代表取締役 清水 浩史郎 氏
○9/8（水） 9:00～11:00	第三者評価基準の理解と判断のポイント	第三者評価基準の考え方を理解するとともに実際の第三者評価の方法を習得する。	【高齢・介護分野の特性】 ・共通評価基準（高齢・介護分野）の考え方、策定の意図。 ・実際の第三者評価における判断ポイント。 ・評価対象分野の特性について理解。	
11:00～14:00 (途中昼休憩含む)			【障がい分野の特性】 ・共通評価基準（障がい分野）の考え方、策定の意図。 ・実際の第三者評価における判断ポイント。 ・評価対象分野の特性について理解。	
14:00～16:00			【児童分野の特性】 ・共通評価基準（児童分野）の考え方、策定の意図。 ・実際の第三者評価における判断ポイント。 ・評価対象分野の特性について理解。	

日 時	研修課目	目 的	内 容	講 師
○9/9 (木) 9:00~12:00	書面(事前) 審査の着眼点	書面(事前) 審査の目的や具体的な方法を理解・習得する。	書面(事前) 審査の必要性・目的、ねらいについて解説を行うとともに、実際の方法についてグループごとに「事例研究」を実施する。	(有) 保健情報サービス 代表取締役 清水 浩史郎 氏
13:00~16:00	訪問調査の着眼点	訪問調査における各第三者評価基準の評価判定方法、その着眼点を理解する。	訪問調査における第三者評価基準の評価判定方法、着眼点についてグループにより課題演習、事例検討を行う。	
16:00~17:00			施設実習へむけてロールプレイを行う。	

【後期日程】 令和3年10月4日(月)～5日(火)

会場：10/4 施設実習 10/5 いきいきプラザ島根「共用会議室」

日 時	研修課目	目 的	内 容	講 師
○10/4(月) 9:00~12:00 ＜実習先＞ (8:20いきいきプラザ 集合・出発) 14:00~16:00 (移動・昼食後) ＜いきいきプラザ＞	実習Ⅰ (施設実習)	実際に施設(事業所)を訪問、調査を行うことにより具体的な第三者評価の方法・技術を習得する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力施設への訪問調査</li> <li>インタビュー技術等</li> <li>訪問調査時の留意点</li> </ul>	(有) 保健情報サービス 代表取締役 清水 浩史郎 氏
	実習先 (予定)	[介護施設] 社会福祉法人やすぎ福祉会 小規模多機能センターひだまりの里ふべ (安来市広瀬町布部 202-1)		
○10/5(火) 9:00~12:00	実習Ⅱ (報告書とりまとめ)	実習の内容を受けて、第三者評価結果のとりまとめについて具体的な手法を習得する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪問調査結果に基づく評価調査者間の合議</li> <li>最終的な第三者評価結果のまとめ</li> <li>報告書作成</li> </ul>	
13:00~15:00	まとめ (報告書発表と講評)	演習の成果に基づいて評価調査者として求められる技術や態度等についてあらためて理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各グループにおける実習成果の発表</li> <li>講師講評</li> <li>評価全体の留意事項の再整理</li> </ul>	